

5 月 21 日以降に追加の課題はありません。これまでの課題をしっかりと振り返りましょう。

「構想の検討」についての補足

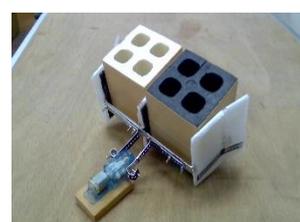
Step 1 サポートシートNo.2 の Step 3 に書かれている、キューブを動かすための【クレーン】と【アーム】についての考え方

- ① 今回の課題の**目標**はキューブをつかむための【クレーン】部分と【アーム】部分の**構想図をまとめる**ことである。
- ② 身の周りや街中などにある、「ものを持ち上げる仕組み」や「何かをつかんだりすくったりする仕組み」などを想像してみよう。



- ③ 見つけたものの中から、より「**効率的**」に目的を達成できそうな動きや仕組みを自分で選択し、構想図としてノートにまとめる。
- ④ 構想図は、「真上から見た図(平面図)」、「正面から見た図(正面図)」、「真横から見た図(側面図)」、「斜め上から見た図(等角図)」の4種類を書ければ完成。**言葉で説明を加えたり**、色を付けたりしてもかまいません。
- ⑤ どうしても**アイデアが浮かばない場合**は、下の作品例からひとつずつ選んで構想図を書いてかまいません。見えない部分は想像して自分なりにまとめましょう。

【アーム】部分の例



【クレーン】部分の例

